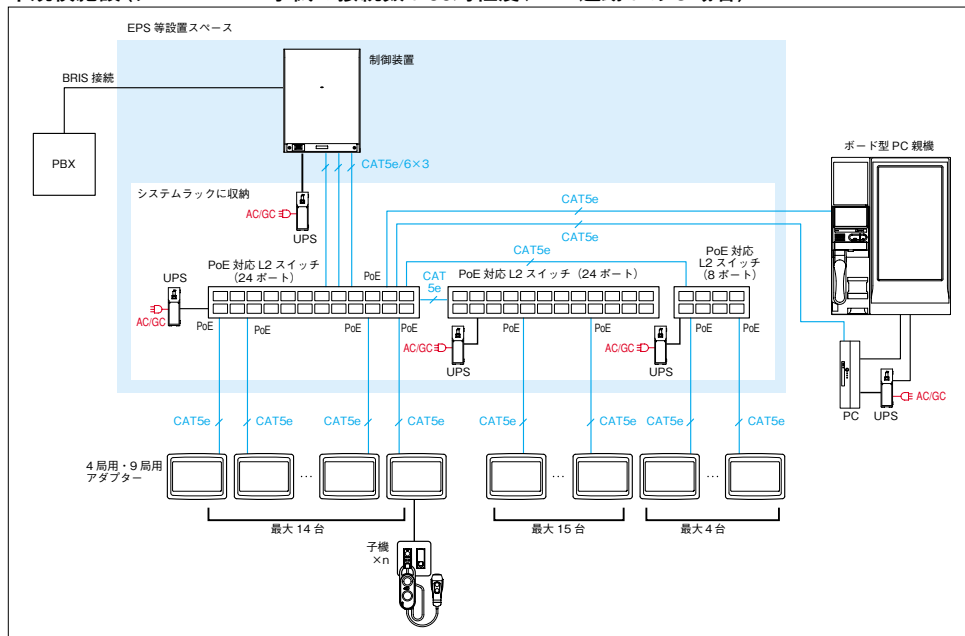
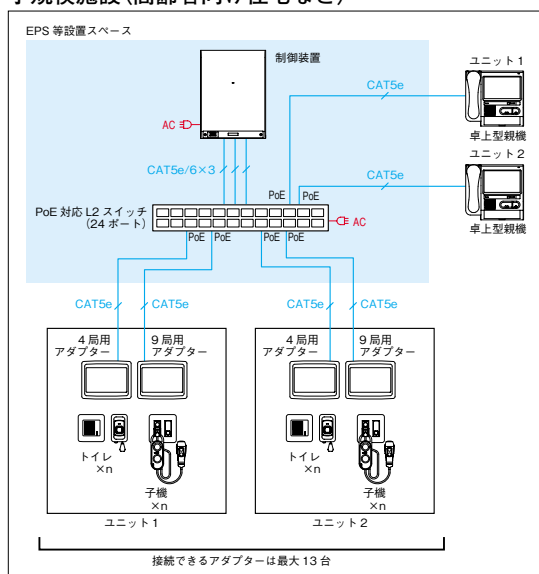


## 中規模施設(ナースコール機種の接続数が60局程度、PBX連動がある場合)



## 小規模施設(高齢者向け住宅など)



施設内に非常用電源がなく、停電時にナースコールの動作が不要な場合は、UPSの設置を省略できます。

- PoE対応L2スイッチやUPSは、屋内の専用ルームやEPS内に設置してください。メンテナンス時に交換等の作業がしやすい場所で、設置する機器の使用温度範囲、および使用湿度範囲の条件を満たしていることを確認してください。天井裏や壁内には設置しないでください。
- PoE対応L2スイッチやUPSは、システムラックに収容することを推奨します。PoE対応L2スイッチ FS909M-PSをシステムラックに収容する場合は、19インチラックマウントキット AT-RKMT-J05(アライドテレシス(株)製)が別途必要です。
- 院内ネットワーク(電子カルテシステム、オーダーリングシステムなど)とナースコールを連動させる場合は、事前に弊社担当者までご相談ください。